

PRESS RELEASE

2005年10月27日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、「IIJ DDoS対策サービス」を開始

—大規模な攻撃から企業のネットワークシステムを安全に防御する
DDoS 対策サービスを提供開始—

株式会社インターネットイニシアティブ（以下 IIJ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 幸一）は、不正アクセス手法の一つである分散サービス妨害攻撃（DDoS 攻撃）の検知・対策を行い、お客様のサーバとネットワークを DDoS 攻撃から守る「IIJ DDoS 対策サービス」を、2005年12月より提供開始いたします。

DDoS 攻撃とは、ネットワークに分散している複数のパソコンやサーバから、特定の宛先に対して一斉に大量の通信を行い、標的となったサーバやネットワークに大きな負荷を与えることで、機能を麻痺させてサービスを利用不能にする攻撃です。

DDoS攻撃によるセキュリティ被害は年々増加傾向にあり^(*)、米国を始めとした各国の大手Webサイトが次々と標的にされ、一時サービス停止を余儀なくされるなど、大きな社会問題となっています。日本でも、官公庁やゲーム会社などのウェブサイトが攻撃されるケースが多数報告されるなど、早急な対策が必要とされています。

しかしながら、DDoS 攻撃は一見正常な通信を大量に発生させる攻撃であり、その通信の中から攻撃と正常な通信を見分けることが難しく、一方で接続回線やサーバの増強では対応しきれない量の通信が発生しているのが現状です。また、ボットネットのように、攻撃用プログラムを不正に埋め込まれた一般企業や個人の複数のコンピュータが攻撃元となる場合や、攻撃者自身が送信元 IP アドレスを偽装して攻撃を行うため、世界中から攻撃されているように見える場合が多く、行為者の特定により早期に対策を行うことが大変困難となっています。

IIJ DDoS 対策サービスは、IIJ のバックボーン上に設置した DDoS 対策システムで、インターネットからお客様宛てに流れる通信の状況を把握して攻撃を検知することにより、お客様のネットワーク環境を防御するサービスです。事前に定義された DDoS の特性を持つ通信を排除するだけでなく、平常時の通信状況を逸脱した異常な通信を検知した場合にアクセス制御や帯域制御を行うことが可能です。ファイアウォールなどの装置をお客様側に設置する従来のサービスとは異なり、IIJ のバックボーン側に機器をおいて制御を行うことから、お客様のサーバだけではなくインターネットへの接続回線（接続帯域）まで含めた防御を実現いたします。

DDoS 対策システムとしては、実績のある米国 Cisco Systems 社製「Cisco Guard XT 5600」等の機器を採用し、導入前のコンサルティングから、機器の設定、運用・保守、レポートの提供までを IIJ の専任エンジニアが一貫して行います。高いトラフィック処理性能とネットワーク全体を包括した防御により、従来のセキュリティ機器では対応しきれなかった規模の攻撃にも耐えうる DDoS 対策を提供します。本サービスにより DDoS 対策をアウトソーシングすることで、お客様は、DDoS 攻撃に対抗するための回線設備やサーバ増強にかかる多大な投資を抑えることができます。

<主な特長>

- バックボーン上に DDoS 対策システムを設置することで、ご利用のインターネット回線を含めた防御を実施
- 統計的な情報を元にしたアノマリ検知^{(*)2}により、通常では予測が難しい攻撃への耐性を強化
- HTTPプロトコル^{(*)3}ベースの保護機能以外に、通常利用しないプロトコルに対する帯域制御やアクセス制御機能を提供することで、Webサーバ以外のリソースも防御可能
- 従来のファイアウォールやIDS^{(*)4}と併用することにより、よりセキュアなネットワーク環境を実現

(*)1) 2005年7月に米国FBIが発表した調査「2005 CSI/FBI Computer Crime and Security」では、DoS攻撃や不正アクセスの件数は急増しており、1件当たりの平均被害額は30万3234ドル、前年比約6倍(488%増)に上る。

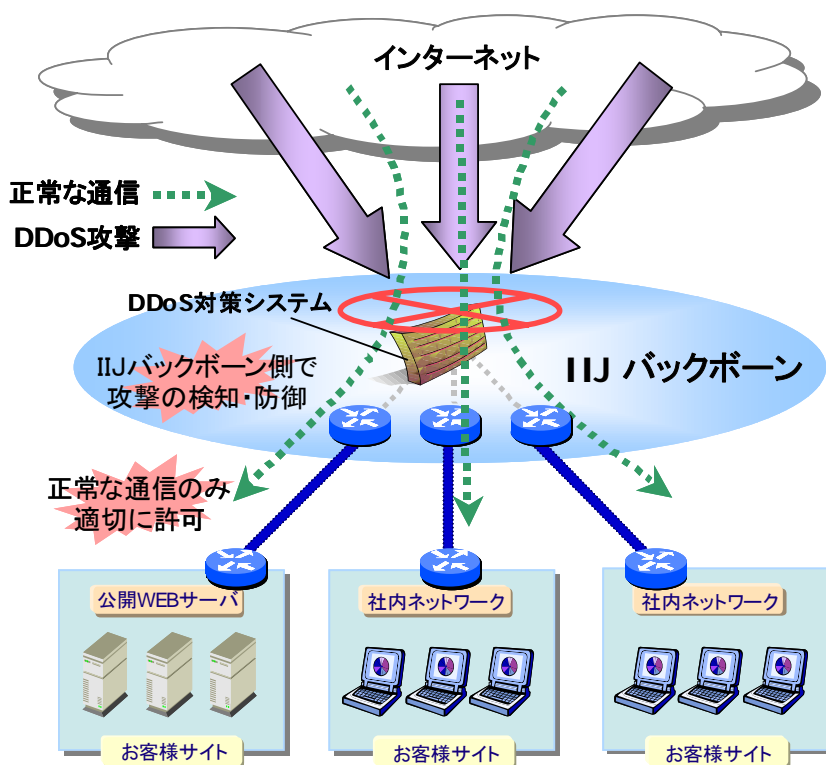
(*)2) アノマリ検知：統計情報をもとに変則的な通信を異常(anomaly)として認識・検知する手法

(*)3) HTTPプロトコル：Webサーバとパソコン間でデータを送受信する際に利用される通信規約

(*)4) IDS (Intrusion Detection System)：通信回線を監視し、ネットワークへの不正な侵入を検知・通知するシステム

IIJでは、長年培った高い運用技術とセキュリティのノウハウを元に、今後もますますお客様にとって不可欠となってくるセキュリティソリューションを積極的に提供してまいります。

■ サービス提供イメージ図



■ IIJ DDoS 対策サービス概要

項目	内容
導入前コンサルティング	・ IIJ のセキュリティ専門エンジニアによる事前ヒアリングを実施し、お客様の環境に合わせたアクセス制御ポリシーを設定
運用保守	・稼働状況の 24 時間 365 日自動監視 ・システムソフトウェアの保守 ・機器の設置、設定管理、保守、障害対応
攻撃検知・アラート	・事前に定義された既知の攻撃を自動検知 ・アナマリ検知により、通常では予測が難しい攻撃も自動検知 ・攻撃検知時に、攻撃概要と対策状況をメールでご報告
通信制御・攻撃遮断	・検知された攻撃について通信を遮断し、正常な通信のみを適切に許可
定期レポート	・攻撃の発生状況や対応状況を、定期的にご報告

■ IIJ DDoS 対策サービス利用料金

品目	初期費用	月額費用
タイプ A (1Gbps)	個別見積り	個別見積り
タイプ B (100Mbps)	650,000 円	498,000 円

※防御対象となる帯域により、2 種類の品目を用意しています。※表示価格は税別です。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 川上、富永

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>